

情報公開文書

研究の名称	カンジダ血症に関する実態調査 -多施設共同後ろ向き観察研究-
整理番号	
研究施設の名称	(研究代表施設) 富山大学附属病院 (共同研究施設) 黒部市民病院 厚生連高岡病院 済生会富山病院 富山県立中央病院 富山市民病院
研究代表者 (所属・氏名)	富山大学附属病院感染症科 山本善裕
研究の概要	<p>【研究対象者】 2010年1月1日～2024年12月31日までに富山大学附属病院および各共同研究施設にカンジダ血症を発症したと診断され入院されたことのある患者様。 同期間にカンジダ血症を発症したと診断されたことのある患者様の診療情報(カルテ情報)を調査し、適正な薬剤耐性菌、感染症診療へ活かしていくための研究になります。使用する診療情報は、年齢、全身の状態、性別、血液検査、微生物検査結果、使用した抗真菌薬です。</p> <p>【研究の目的・意義】 近年、悪性腫瘍等への治療の進歩に伴い、菌血症に至る方が増えていると言われております。このうち、カンジダ属という真菌による血流感染(カンジダ血症)は一般細菌も含む血流感染全体の2%ほどと言われており、数として増加傾向にあると考えられます。 カンジダ血症はカテーテルという太い点滴の管から感染することが多いとされており、医療技術が進歩している現在でも致死率が20-50%と非常に高い疾患です。そのためカンジダ血症に対する救命率の改善や発症予防に寄与する因子の解明が求められております。 本研究は、カンジダ血症の多施設における発生頻度、原因、リスク因子などを調査し、得られたデータを学術的に解析し、学会などの場で共有し、国内外のカンジダ血症の対策を更新する目的で企画されました。こうした調査を行うには、当院倫理委員会にも諮り、研究という形をとって患者様からの臨床情報を適正に扱う必要があります。 この研究を通し、カンジダ血症の調査情報を迅速に解析し、国内外の感染症情報も参照し、より有効性の高い感染症診療が行われるよう貢献できればと考えております。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ~ 2028年4月1日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際は、患者</p>

	<p>様を特定できる情報は削除して発表されます。</p>
<p>研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他施設への提供の有無)</p>	<p>【研究の方法】 富山大学附属病院および共同研究施設に入院し、カンジダ血症を発症した際のカルテ情報を解析し、国内外の感染症データと比較検証を行います。これにより、カンジダ血症の特性、傾向を抽出し、今後の診断に有用な因子を検証します。</p> <p>カルテ情報については以下を参照します：年齢、性別、基礎疾患、療養場所（居宅、高齢者施設）周囲の感染流行状況、感染症の臨床診断（肺炎、尿路感染、腹腔内感染など）治療内容（抗菌薬の種類、投与期間）予後など</p> <p>この研究に利用する患者様の情報に関しては、お名前、住所など、患者様個人を特定できる情報は削除し、新たに研究用の番号をつけて使用・管理します。共同研究施設とは、匿名化し、新たな研究用番号をつけた状態の情報を共有します。研究情報は、共同研究施設同士での受け渡しは行われず、すべて各共同研究施設から富山大学附属病院に集められ、解析されます。パソコン上のデータ保管は電子カルテに準じた保管を行い、紙媒体の情報等は、各医療施設・医局内の特定のキャビネットに施錠した状態で保管します。</p> <p>研究で使用するデータ・情報は可能な限り長期間保管し、少なくとも、研究の終了について報告された日から5年が経過した日までの期間、適切に保管します。</p> <p>廃棄する際は、パソコン上のデータは消去、紙媒体の情報等はシュレッダーを用いて、再現不能な形式にして廃棄します</p>
<p>研究に用いる試料・情報を利用する施設及び施設責任者氏名</p>	<p>富山大学附属病院長 林 篤志 黒部市民病院長 辻 宏和 厚生連高岡病院長 柴田 和彦 済生会富山病院長 亀山 智樹 富山県立中央病院長 臼田 和生 富山市民病院長 家城 恭彦</p>
<p>研究資料の開示</p>	<p>研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。</p>
<p>試料・情報の管理責任者（研究主施設における研究代表者氏名）</p>	<p>富山大学附属病院感染症科 山本善裕</p>
<p>研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口</p>	<p>研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他施設への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7245 FAX 076-434-5018 E-mail infect@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院感染症科・兼田磨熙社</p>